

PDF電子校正と校正管理ツールによる ドキュメント制作業務の効率化

要 旨

近年、三菱電機㈱静岡製作所製品の機種増加に伴い、静岡事業所でのサービスハンドブック・取扱説明書・据付け説明書・販促用マニュアルなど、各種ドキュメントの制作業務が増加している。今後も海外向け機種の拡大によってますます増加することが見込まれる。そこで、制作業務の効率化が喫緊の課題となり、“ドキュメント校正プロセスの改善”と“校正管理業務の改善”を実施した。

今回の取組みとその成果は次のとおりである。

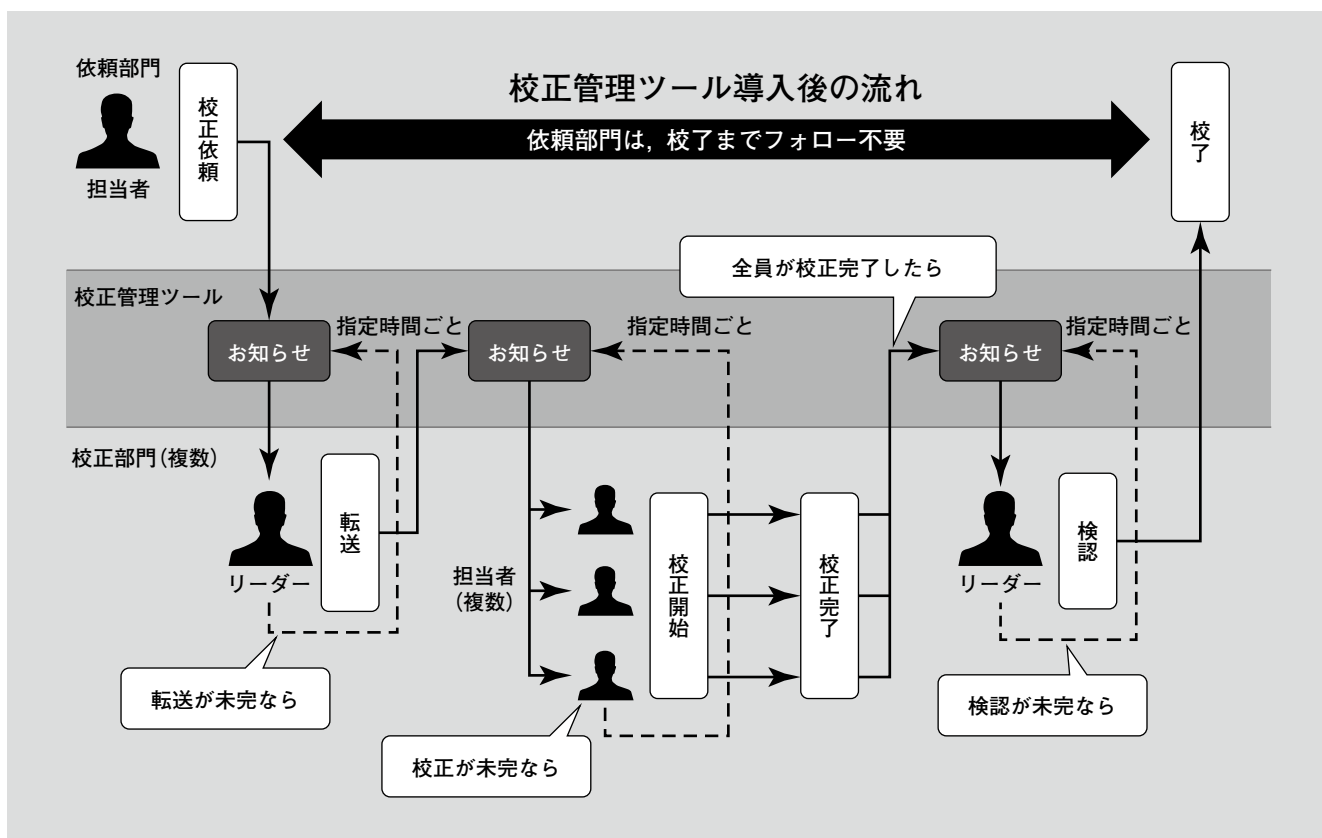
(1) ドキュメント校正プロセスの改善

従来の紙による順繰り回覧での校正を、PDFファイルによる多人数同時閲覧での校正(PDF電子校正)に変更することによって、校正部門・依頼部門双方の業務効率化(平均50%)を実現した。

(2) 校正管理業務の改善

校正プロセスを電子化することによって、校正管理業務に新たな問題(負荷)が発生した。これを解決するため、三田事業所と連携して校正管理ツール“Review Supporter”を開発し、校正管理業務の効率化(70%)を実現した。

当初は、サービスハンドブックの発行迅速化、業務負荷削減を目的として取組みを開始したが、現在は設計部門や営業部門から要望のあった、取扱説明書・据付け説明書・販促用マニュアルの制作にも適用している。また、三菱電機㈱静岡製作所でも、この方式をカタログ制作に導入し、働き方改革の一助として導入拡大が進んでいる。



校正管理ツール“Review Supporter”導入後のフロー

校正プロセスを電子化したことによって、依頼部門のフォロー業務の負荷が新たに発生したが、校正管理ツール“Review Supporter”を開発したことで解決できた。必要なフォローはツールが行うため、校正依頼者は校了を待つだけとなる。